

# 埋蔵文化財 ニュース

ISSN 0389-3731  
 奈良国立文化財研究所  
 埋蔵文化財センター  
 〒630 奈良市二条町2-9-1  
 ☎ 0742-34-3931

1986. 1. 20

54

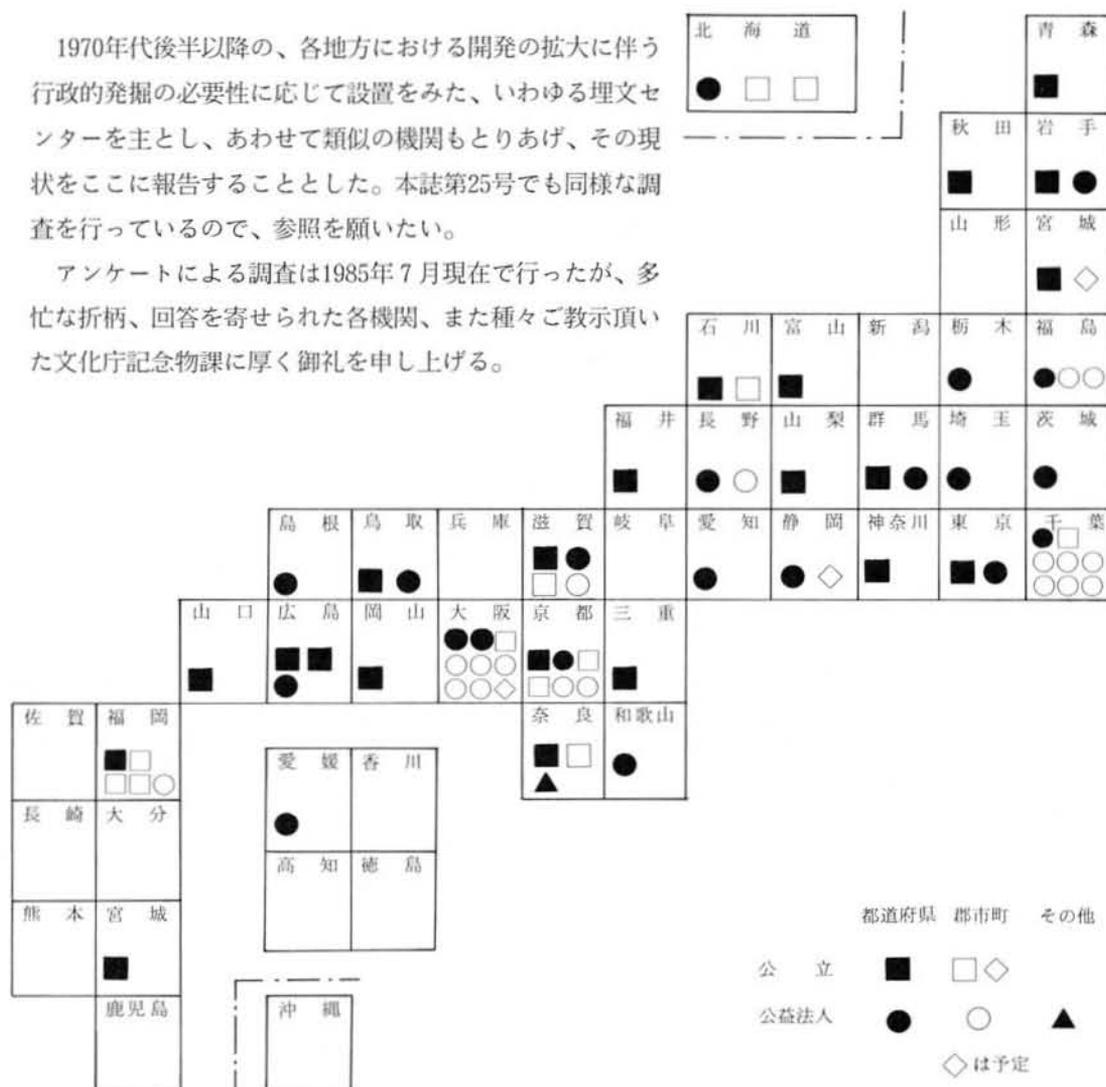
CAO NEWS

Centre for Archaeological Operations

## 地方公共団体埋蔵文化財保護発掘調査機関等の現状

1970年代後半以降の、各地方における開発の拡大に伴う行政的発掘の必要性に応じて設置をみた、いわゆる埋文センターを主とし、あわせて類似の機関もとりあげ、その現状をここに報告することとした。本誌第25号でも同様な調査を行っているのので、参照を願いたい。

アンケートによる調査は1985年7月現在で行ったが、多忙な折柄、回答を寄せられた各機関、また種々ご教示頂いた文化庁記念物課に厚く御礼を申し上げる。



## 名称と所在地

[ ]内は9頁以下で使用する略称

1. 財団法人北海道埋蔵文化財センター（設立1979年9月1日） 〒064札幌市中央区南26条西11丁目 TEL011 (561) 3131 [北海道]
2. 釧路市埋蔵文化財調査センター（設立1977年10月） 〒085釧路市春潮台1-7  
TEL0154 (43) 0739 [釧路市]
3. 苫小牧市埋蔵文化財調査センター（設立1985年4月1日） 〒053苫小牧市末広町3丁目  
9番7号 TEL0144 (35) 2552 [苫小牧市]
4. 青森県埋蔵文化財調査センター（設立1980年4月1日） 〒030-02青森市大字新城字天田  
内152-15 TEL0177 (88) 5701~2 [青森県]
5. 岩手県立埋蔵文化財センター（設立1981年4月1日） 〒020岩手県紫波郡都南村大字下  
飯岡第11地割字高屋敷185 TEL0196 (38) 5820 [岩手県]
6. 財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター（設立 ※1985年4月1日）  
〒020岩手県紫波郡都南村大字下飯岡第11地割字高屋敷185 TEL0196 (38) 9001  
※前身の(財)岩手県埋蔵文化財センターの設立は1977年4月1日。 [岩手]
7. 宮城県多賀城跡調査研究所（設立1969年4月1日） 〒985多賀城市浮島字宮前133  
TEL02236 (8) 0101 [多賀城]
8. 秋田県埋蔵文化財センター（設立1981年10月1日） 〒014秋田県仙北郡仙北町払田字牛  
嶋20番地 TEL0187 (69) 3331 [秋田県]
9. 財団法人福島県文化センター遺跡調査課（設置 ※ 1977年4月1日） 〒960福島市春日町  
5-54 TEL0245 (34) 9191 ※文化センター設立は1970年8月1日 [福島]
10. 財団法人いわき市教育文化事業団（設立1978年4月1日） 〒970いわき市平字堂根町  
1-4 TEL0246 (22) 5431内線254、256 [いわき]
11. 財団法人郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団（設立1983年3月15日） 〒963郡山市麓山1  
丁目8番3号 TEL0249 (34) 8358 [郡山]
12. 財団法人茨城県教育財団本部調査課（設置 ※ 1972年4月1日） 〒310水戸市南町3丁目

4番57号 水戸セントラルビル6階 TEL0292(25)6587 ※教育財団設立は1969年12月1日  
〔茨城〕

13. 財団法人栃木県文化振興事業団文化財調査部(設立1981年4月1日) 〒320宇都宮市桜  
4-2-2 TEL0286(21)1611 〔栃木〕
14. 群馬県埋蔵文化財調査センター(設立1980年4月1日) 〒377群馬県勢多郡北橋村大字  
下箱田784-2 TEL0279(52)2513 〔群馬県〕
15. 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団(設立1978年7月15日) 〒377群馬県勢多郡北橋  
村大字下箱田784-2 TEL0279(52)2511 〔群馬〕
16. 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団(設立1980年4月1日) 〒330大宮市櫛引町2丁  
目499番地 TEL0486(52)2231 〔埼玉〕
17. 財団法人千葉県文化財センター(設立1974年11月1日) 〒280千葉市葛城2丁目10-1  
TEL0472(25)6478 〔千葉〕
18. 千葉市埋蔵文化財調査センター(設立1985年4月1日) 〒280千葉市南生実町1210番地  
TEL0472(66)5433・5439 〔千葉市〕
19. 財団法人千葉市文化財調査協会(設立1985年5月1日) 〒280千葉市南生実町1210番地  
TEL0472(66)5433・5439 〔千文協〕
20. 財団法人市原市文化財センター(設立1982年4月1日) 〒290-03市原市馬立817番地  
TEL0436(95)2755 〔市原〕
21. 財団法人茂原市文化財センター(設立1984年6月1日) 〒297茂原市千代田町2丁目8  
番地12 茂原市社会教育センター内 TEL0475(22)3260 〔茂原〕
22. 財団法人君津郡市文化財センター(設立1982年4月1日) 〒292木更津市新田3丁目4  
番21号 TEL0438(23)2505 〔君津〕
23. 財団法人山武郡南部地区文化財センター(設立1984年7月1日) 〒299-32千葉県山武郡  
大網白里町大網115-2 TEL04757(2)3211 〔山武〕
24. 財団法人印旛郡市文化財センター(設立1984年10月1日) 〒285佐倉市鍋木町198番地

- 3 TEL0434 (84) 0126 [印旛]
25. 東京都埋蔵文化財調査センター（設立1985年4月1日） 〒206多摩市落合1-14-2  
TEL0423 (73) 5296(代) [東京都]
26. 財団法人東京都埋蔵文化財センター（設立1980年7月1日） 〒206多摩市落合1-14-  
2 TEL0423 (73) 5296(代) [東京]
27. 神奈川県立埋蔵文化財センター（設立1982年4月1日） 〒232横浜市南区中村町3-191  
-1 TEL045 (252) 8661~3 [神奈川県]
28. 富山県埋蔵文化財センター（設立1977年1月） 〒930-01富山市茶屋町206番3号  
TEL0764 (34) 2814 [富山県]
29. 石川県立埋蔵文化財センター（設立1979年4月1日） 〒921金沢市米泉町4丁目133番  
地 TEL0762 (43) 7692・7696 [石川県]
30. 穴水町埋蔵文化財センター（設立1984年4月1日） 〒927石川県鳳至郡穴水町字大町  
TEL0768 (52) 3171 [穴水町]
31. 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター（設立1981年8月20日） 〒910-21福井市安波賀町  
4字下流レ TEL0776 (41) 2301 [福井県]
32. 山梨県埋蔵文化財センター（設立1982年4月1日） 〒400-15山梨県東八代郡中道町下曾  
根923 TEL055266-3881(代) [山梨県]
33. 財団法人長野県埋蔵文化財センター（設立1982年3月29日） 〒399-07塩尻市大字広丘高  
出字西原1977 TEL0263 (54) 2150 [長野]
34. 社団法人佐久埋蔵文化財調査センター（設立1985年5月1日） 〒384-01佐久市大字中込  
3089番地3 TEL0267 (63) 2394 [佐久]
35. 財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所（設立1984年5月1日） 〒424清水市江尻台町18  
-5 TEL0543 (67) 1171~73 [静岡]
36. 財団法人愛知県埋蔵文化財センター（設立1985年4月1日） 〒450名古屋市東区中村区名駅  
2丁目44番5号 TEL052 (586) 3155 [愛知]

37. 三重県齋宮跡調査事務所（設立1979年4月1日） 〒515-03三重県多気郡明和町大字齋宮  
2811 TEL05965（2）1732 [齋宮跡]
38. 滋賀県埋蔵文化財センター（設立1980年4月1日） 〒520-21大津市瀬田南大萱町1732—  
2 TEL0775（49）9681 [滋賀県]
39. 財団法人滋賀県文化財保護協会（設立1970年4月8日） 〒520-21大津市瀬田南大萱町  
1732—2 TEL0775（48）9780 [滋賀]
40. 守山市立埋蔵文化財センター（設立1980年11月3日） 〒524-02守山市服部町2250番地  
TEL0775（85）4397 [守山市]
41. 財団法人栗東町文化体育振興事業団（設立1982年2月5日） 〒520-30滋賀県栗太郡栗東  
町大字川辺390番地の1 TEL0775（53）4321 [栗東]
42. 京都府埋蔵文化財事務所（設立1981年3月25日） 〒617向日市寺戸町南垣内40番の3  
TEL075（933）3877 [京都府]
43. 財団法人京都府文化財調査研究センター（設立1981年3月25日） 〒617向日市寺戸町南  
垣内40番の3 TEL075（933）3877 [京都]
44. 京都市埋蔵文化財調査センター（設立1980年4月1日） 〒602京都市上京区今出川通大  
宮東入元伊佐町265番地の1 TEL075（441）5261 [京都市]
45. 財団法人京都市埋蔵文化財研究所（設立1976年11月1日） 〒602京都市上京区今出川通  
大宮東入元伊佐町265番地の1 TEL075（415）0521 [京埋研]
46. 長岡京市立埋蔵文化財調査センター（設立1985年4月1日） 〒617長岡京市奥海印寺東  
条10番地の1 TEL075（955）3622 [長岡京市]
47. 財団法人長岡京市埋蔵文化財センター（設立1982年7月1日） 〒617長岡京市奥海印寺  
東条10番地の1 TEL075（955）3622 [長岡京]
48. 財団法人大阪文化財センター（設立1972年11月） 〒536大阪市城東区蒲生2丁目10番28  
号 TEL06（934）6651代 [大阪]
49. 財団法人大阪府埋蔵文化財協会（設立1985年4月1日） 〒540大阪市東区谷町2丁目36

- 番地 大手前ウサミビル5階 TEL06(942)3885 [大府協]
50. 財団法人大阪市文化財協会(設立1979年7月1日) 〒540大阪市東区法円坂1丁目1番35号 大阪市教育青年センター6階 TEL06(943)6833 [大市協]
51. 高槻市立埋蔵文化財調査センター(設立1975年10月25日) 〒569高槻市南平台5丁目21番1号 TEL0726(94)7562 [高槻市]
52. 財団法人枚方市文化財研究調査会(設立1978年11月1日) 〒573-01枚方市藤阪天神町5番1号 TEL0720(58)2852 [枚方]
53. 財団法人東大阪市文化財協会(設立1982年3月29日) 〒577東大阪市荒川3丁目25番地 東大阪市教育委員会内 TEL06(728)5521 内線36 [東大阪]
54. 財団法人八尾市文化財調査研究会(設立1982年7月1日) 〒581八尾市清水町1丁目2番1号 TEL0729(94)4700 [八尾]
55. 和泉丘陵内遺跡調査会(設立1981年) 〒594和泉市府中町2丁目7番5号 和泉市教育委員会事務局内 TEL0725(41)1551 [和泉]
56. 奈良県立橿原考古学研究所(設立1938年9月13日) 〒634橿原市畝傍町50-2 TEL07442(4)1101 [奈良県]
57. 奈良市埋蔵文化財調査センター(設立1983年9月1日) 630奈良市大安寺西2丁目281 TEL0742(33)1821・1822 [奈良市]
58. 財団法人元興寺文化財研究所(設立1967年2月6日) 〒630奈良市中院町11番地 TEL0742(23)1376 [元興寺]
59. 社団法人和歌山県文化財研究会(設立1969年9月1日) 〒640和歌山市小松原通1-1 県教育庁文化財課内 TEL0734(33)3843 [和歌山]
60. 鳥取県埋蔵文化財センター(設立1982年6月1日) 〒680-01鳥取県岩美郡国府町宮下1260 TEL0857(27)6711・6712 [鳥取県]
61. 財団法人鳥取県教育文化財団(設立1973年3月26日) 〒680鳥取市扇町21 鳥取県社会教育福祉会館内 TEL0857(26)0920 [鳥取]

62. 財団法人島根県教育文化財団（設立1971年3月31日） 〒690松江市殿町1番地  
TEL0852（22）5750 [島根]
63. 岡山県古代吉備文化財センター（設立1984年11月1日） 〒701-01岡山市西花尻1325-3  
TEL0862（93）3211・0142 [岡山県]
64. 広島県立埋蔵文化財センター（設立1983年4月1日） 〒733広島市西区観音新町4丁目  
8番49号 TEL082（295）5451 [広島県]
65. 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所（設立※1976年4月1日） 〒720福山市西町2-4-1  
1 TEL0849（31）2513 ※1973年5月1日、草戸千軒町遺跡調査所として発足。 [草戸研]
66. 財団法人広島県埋蔵文化財調査センター（設立1978年6月1日） 〒733広島市西区観音  
新町4丁目8番49号 TEL082（295）5751 [広島]
67. 山口県埋蔵文化財センター（設立1980年10月1日） 〒753山口市春日町3番22号  
TEL0839（23）1060 [山口県]
68. 財団法人愛媛県埋蔵文化財調査センター（設立1977年6月9日） 〒790松山市一番町4  
丁目4の2 TEL0899（41）5645 [愛媛]
69. 九州歴史資料館調査課（設立1972年4月1日） 〒818-01太宰府市大字太宰府1025  
TEL092（923）0404 [大宰府]
70. 福岡市埋蔵文化財センター（設立1982年2月22日） 〒816福岡市博多区井相田2丁目1  
の94 TEL092（571）2921代 [福岡市]
71. 北九州市埋蔵文化財センター（設立1983年4月1日） 〒803北九州市小倉北区金田1丁  
目1番3号 TEL093（582）0941 [北九州市]
72. 財団法人北九州市教育文化事業団埋蔵文化財調査室（設置※1978年7月1日） 〒803北  
九州市小倉北区金田1丁目1番3号 TEL093（582）0941 ※教育文化事業団に埋蔵文化財調査  
室を設置 [北九州]
73. 小郡市埋蔵文化財調査センター（設立1985年11月2日） 〒838-01小郡市三沢5147-3  
TEL09427（5）7555 [小郡市]

74. 宮崎県総合博物館埋蔵文化財センター（設立1982年10月2日） 〒880宮崎市神宮2丁目  
4-4 TEL0985(26)2634 [宮崎県]

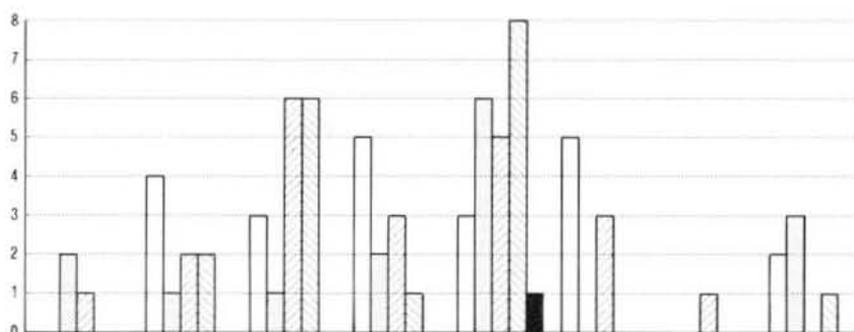
75. 堺市立埋蔵文化財センター（設立予定1986年4月） 〒593堺市菱木3142番地 [堺市]

76. 多賀城市埋蔵文化財調査センター（1985・86年度施工） 〒985多賀城市中央2-451  
[多賀城市]

77. 磐田市埋蔵文化財センター（1985・86年度施工） 〒438磐田市見附3678の1 [磐田市]

[ ]の略称の末尾において、県・市・町を付した機関は、各地方公共団体の公立機関であることを示しており、他は公益法人である。ただし、県立機関であるが、機関の性格をより明確にするため、この例によらなかったものに、多賀城、斎宮跡、草戸研、大宰府がある。機関数の合計77は、5年半まえの調査（第25号当時の機関数22）に比べて、約3倍強となっている。

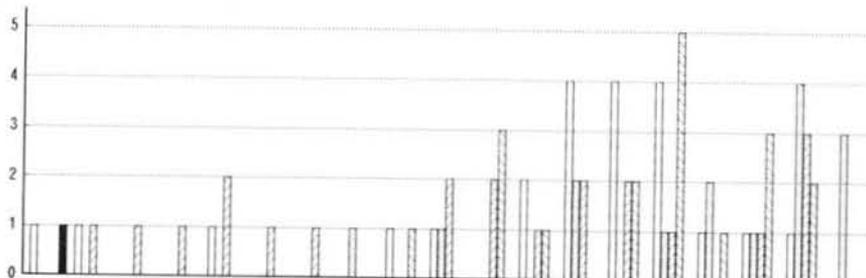
機関の分布



	北海道地方	東北地方	関東地方	中部東海地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
□ 公立・都府県	0	4	3	5	3	5	0	2
□ 公立・都市町	2	1	1	2	6	0	0	3
□ 都道府県法人	1	2	6	3	5	3	1	0
□ 都市町・法人	0	2	6	1	8	0	0	1

●はその他（元開寺）を示す。

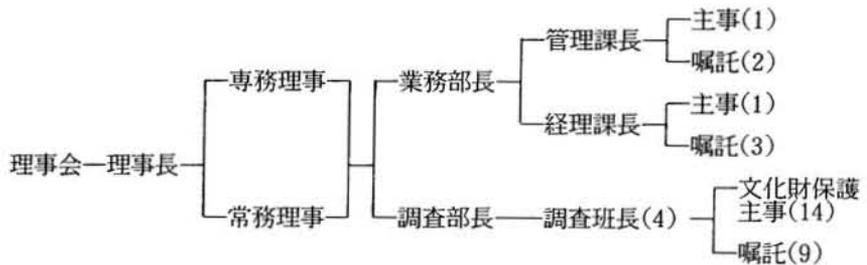
設立年代の推移



	68以前	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86
□ 公立・都府県	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	4	4	4	1	1	1	0
□ 公立・都市町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	1	2	1	4	3
□ 都道府県法人	0	1	1	1	2	1	1	0	0	2	2	1	2	2	1	0	1	3	0
□ 都市町・法人	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	2	5	1	3	2	0

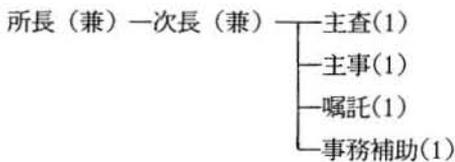
## 組 織 と 人 員

### 1. 北海道



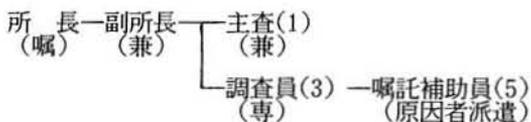
定員38人（専任38人，内調査員27人）

### 2. 釧路市



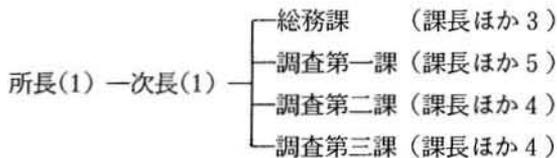
定員2人（専任2人，内調査員2人）

### 3. 苫小牧市



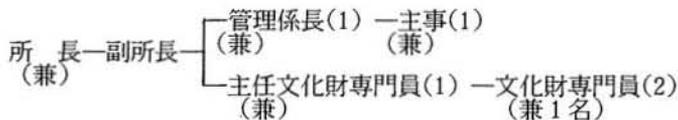
定員11人（専任8人，兼任3人，内調査員3人，補助員5人）

### 4. 青森県



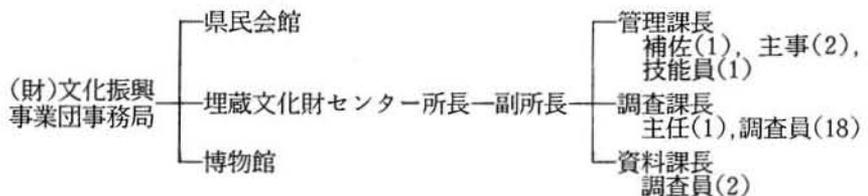
定員22人（専任16人），非常勤（調査補助員39人）

### 5. 岩手県



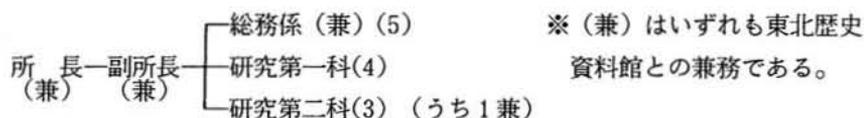
定員7人（専任2人，兼任5人）

### 6. 岩手



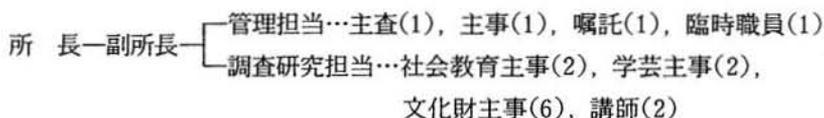
定員29人（専任29人，兼任副所長(1)，内調査員21人）  
 非常勤（アルバイト室内32人，室外250人）

7. 多賀城



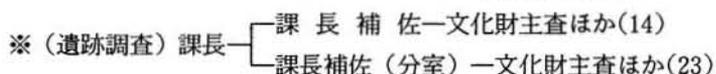
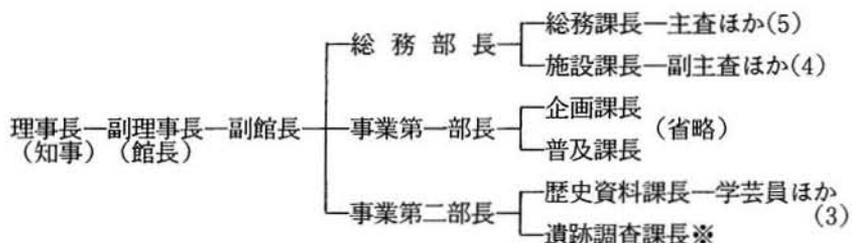
定員13人（専任6人，兼任7人，内調査員6人）  
 非常勤（アルバイト24人，うち5人遺物整理，19人野外調査）

8. 秋田県



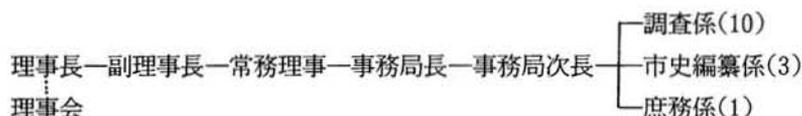
定員15人（専任13人，兼任2人，内調査員10人），非常勤2人

9. 福島



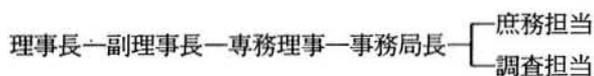
(遺跡調査課)定員32人（専任32人，内調査員29人），総務課(兼)4人  
 非常勤38人（調査員8人，アルバイト30人）

10. いわき



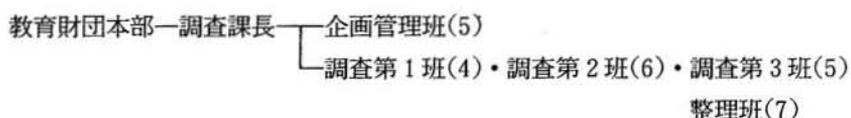
定員16人（専任16人，兼任1人，内調査員10人），非常勤100人（調査員3人，アルバイト97人）

11. 郡山

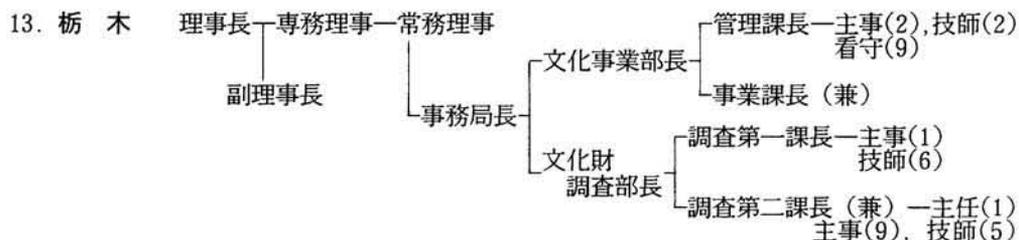


定員5人（専任5人，内調査員5人），非常勤（アルバイト12人）

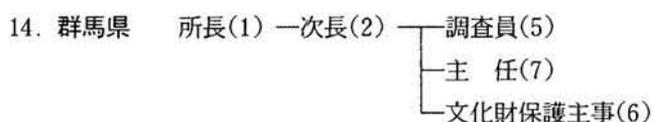
12. 茨城



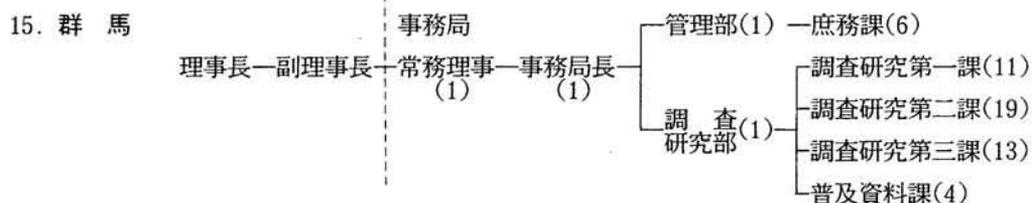
定員28人（専任28人，内調査員24人）



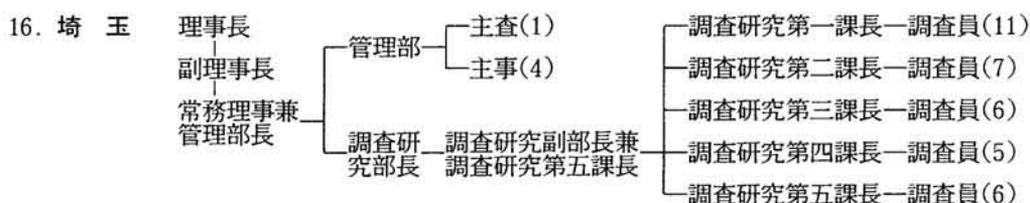
（文化財調査部）定員24人（専任24人，内調査員24人），調査嘱託7人



定員21人（専任20人，内調査員16人），他機関へ派遣1人



定員57人（専任57人，内調査員46人），非常勤154人（調査員14人，アルバイト140人） ※アルバイトはいずれも常務的長期臨時職員をいう。



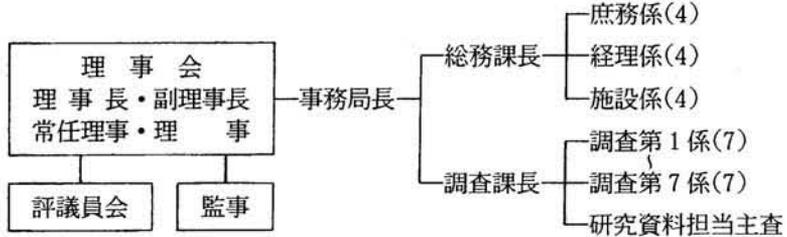
定員47人（専任47人，内調査員41人）



定員83人（専任83人，内調査員66人），非常勤2人

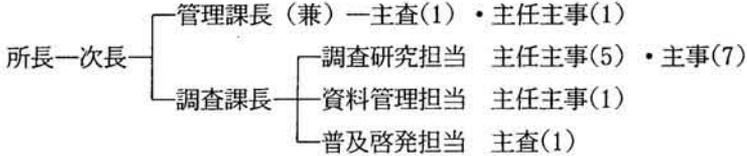


26. 東京



定員65人（内調査員42人），非常勤（アルバイト553人）

27. 神奈川県



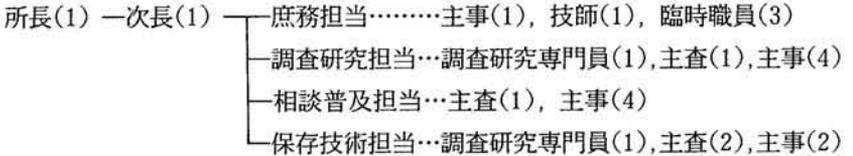
定員21人（専任19人，兼任2人）

28. 富山県



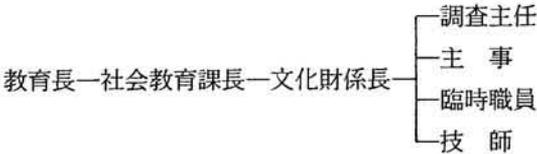
定員16人（専任10人，兼任6人，内調査員12人），非常勤（アルバイト21人）

29. 石川県



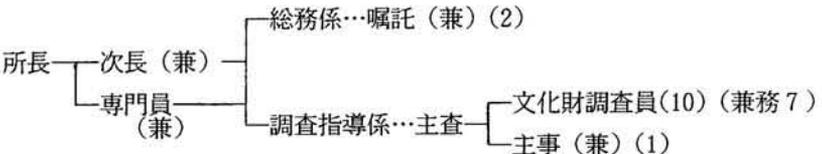
定員20人（専任12人，兼任8人，内調査員16人），非常勤13人（アルバイト10人，臨時職員3人）

30. 穴水町



定員3人（専任2人，兼任1人，内調査員2人），非常勤3人（調査員1人，アルバイト2人）

31. 福井県



※兼務の次長・嘱託2名・文化財調査員6名は朝倉氏遺跡資料館の定員。

※兼務の専門員・文化財調査員1名・主事1名は若狭歴史民俗資料館の定員。

定員5人（専任5人，兼任10人，内調査員13人），非常勤（嘱託2人事務・兼）

32. 山梨県



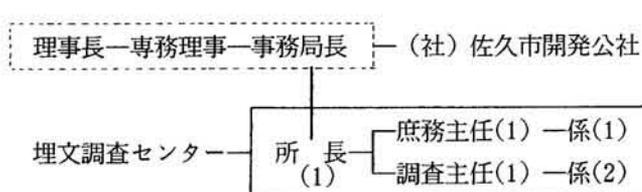
定員14人（兼任4人，内調査員・文化財主事10人），非常勤1人

33. 長野



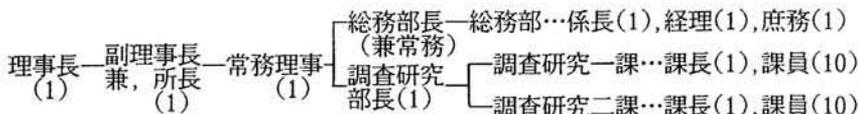
定員57人（専任57人，内調査員52人），非常勤16人

34. 佐久



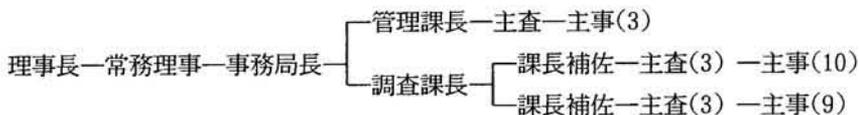
定員5人（専任4人，兼任1人，内調査員4人），非常勤（アルバイト1人）

35. 静岡



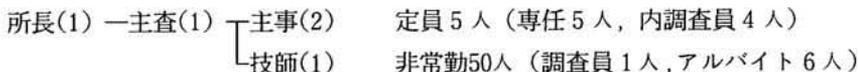
定員27人（専任27人，内調査員23人）

36. 愛知



定員32人（専任14人，兼任18人，内調査員26人）

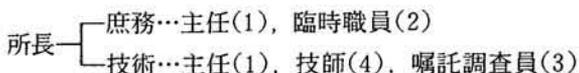
37. 斎宮跡



定員5人（専任5人，内調査員4人）

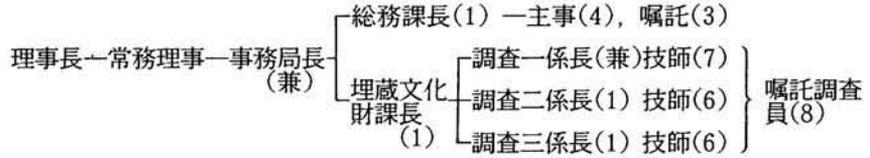
非常勤50人（調査員1人，アルバイト6人）

38. 滋賀県



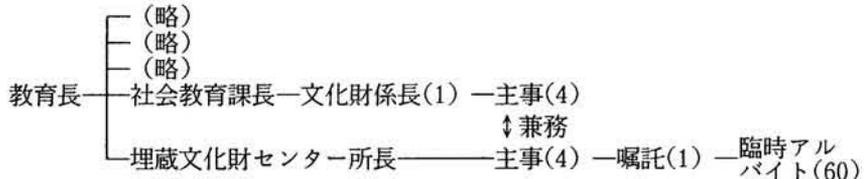
定員12人（専任8人，兼任4人，内調査員8人）

39. 滋賀



定員28人（専任26人，兼任2人，内調査員22人），非常勤11人（調査員8人，アルバイト3人）

40. 守山市



定員6人（専任2人，兼任4人，内調査員4人），非常勤（アルバイト60人）

41. 栗東



定員11人（専任9人，兼任2人，内調査員5人），非常勤72人（調査員2人，アルバイト70人） ※専任9人には社会体育を含む

42. 京都府

所長（京都府文化財保護課長）—調査員（文化財保護課記念物係員の兼務）(6)

定員7人（兼任7人）

43. 京都



定員39人（調査員31人），非常勤（アルバイト5人）

44. 京都市

所長（京都市考古資料館副館長兼務）  
副所長（京都市文化観光局文化財保護課主査兼務）  
技術吏員(3)（内，1名京都市文化観光局），非常勤（長期アルバイト）(1)  
文化財保護課兼務

定員5人（専任2人，兼任3人），非常勤（アルバイト1人）

45. 京埋研
- 理事長  
副理事長  
専務理事
- 研究所長  
(非常勤)
- 総務部長—総務課長(不在)—主事—事務職員(8)  
調査部長—調査課長(不在)—主任(2)—研究職員(25)  
資料部長—資料課長  
(非常勤) (非常勤)  
考古資料館長—副館長(兼任)———主事—学芸員
- 定員46人(専任42人, 兼任1人, 内調査員27人), 非常勤3人, アルバイト77人

46. 長岡京市 長岡京市教育委員会—所長(教委管理課長兼務)—係員  
定員4人(兼任4人, 内調査員1人)

47. 長岡京
- 理事長—常務理事—事務局長
- 総務係長—総務係(1)  
調査係長(事務局長事務取扱)—調査員(5)
- 定員9人(専任8人, 兼任1人, 内調査員5人), 非常勤(アルバイト28人)

48. 大阪
- 理事長  
専務理事—事務局長—事務局次長  
(専務理事兼務)
- 総務課長—庶務係(7)・普及係(3)  
業務課長—業務第1係(8)・業務第2係(15)  
業務第3係(7)・業務第4係(11)
- 定員55人(専任37人, 兼任18人, 内調査員38人), 非常勤(アルバイト176人)

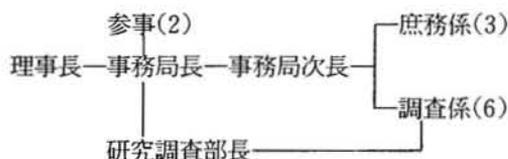
49. 大府協
- 事務局(1)
- 総務課(4)  
調査課(1)
- 調整・資料係(2)
- 調査第1班(6)  
調査第2班(5)  
調査第3班(6)  
調査第4班(6)  
調査第5班(4)  
調査第6班(3)
- 定員38人(専任37人, 兼任1人, 内調査員30人), 非常勤(アルバイト40人)

50. 大市協
- 理事長  
常務理事—事務局長(1)  
理事  
監事  
評議員  
(常務理事兼任)
- 総務課長(1)—課長代理(1)—事務職員(2)  
調査課長(1)—課長代理(1)—調査員(12)  
企画課長(1)—課長代理(1)
- 定員21人(専任20人, 兼任1人, 内調査員16人), 嘱託8人(調査員7人, 事務員1人)

51. 高槻市
- 社会教育課長—埋蔵文化財調査センター所長
- 技術吏員(3)  
事務吏員(1)  
非常勤嘱託(1)

定員 5 人（専任 5 人），非常勤（調査員 1 人）

52. 枚方



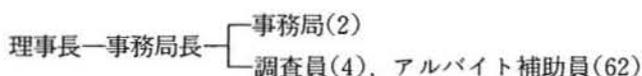
定員 9 人（専任 7 人，兼任 2 人，内調査員 6 人），非常勤 4 人

53. 東大阪



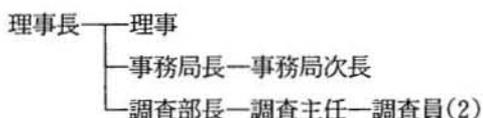
定員 21 人（専任 6 人，兼任 15 人，内調査員 15 人），非常勤（アルバイト 60 人）

54. 八尾



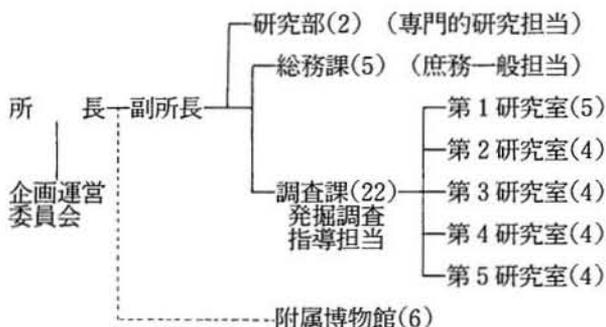
定員 7 人（専任 7 人，内調査員 4 人），非常勤（アルバイト 62 人）

55. 和泉



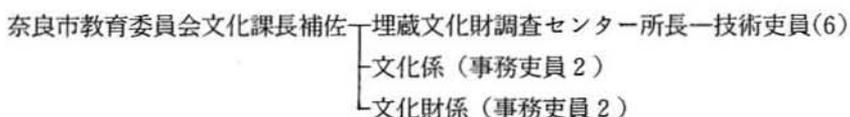
定員 10 人（専任 2 人，兼任 4 人，内調査員 4 人），非常勤 21 人（調査員 1 人，アルバイト 20 人）

56. 奈良県

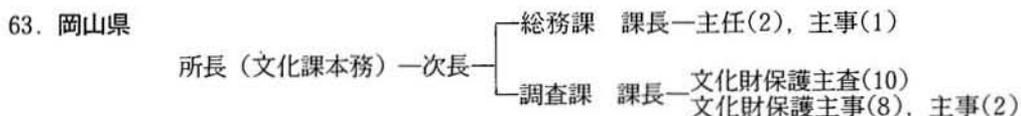
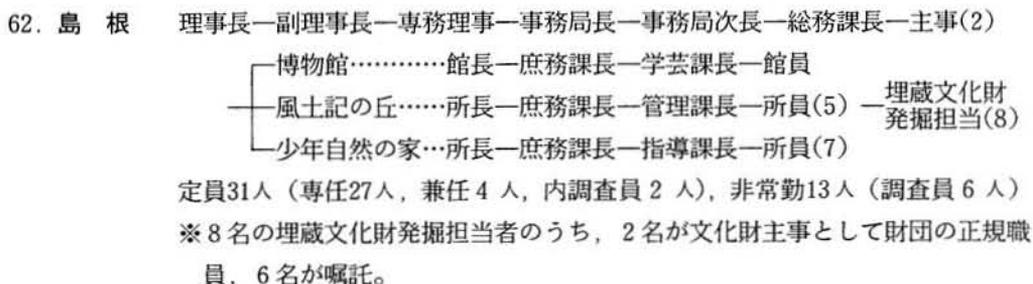
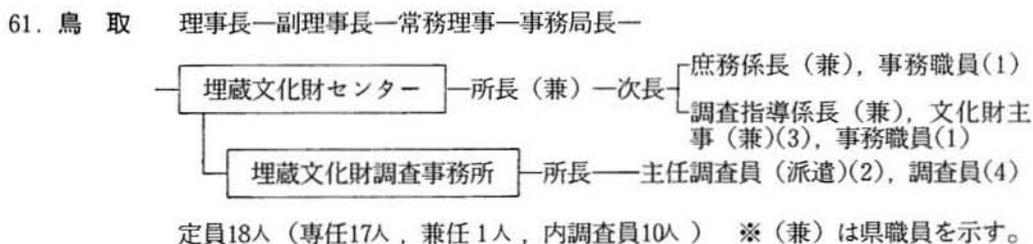
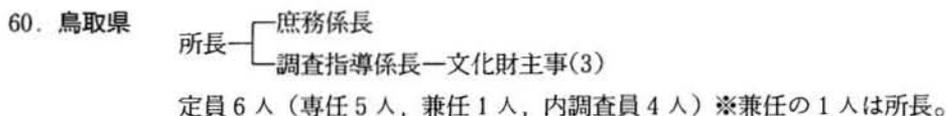
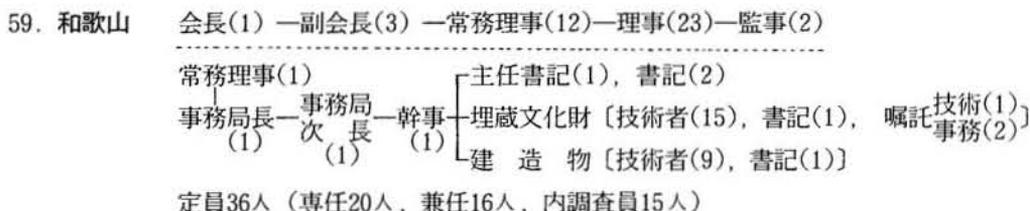
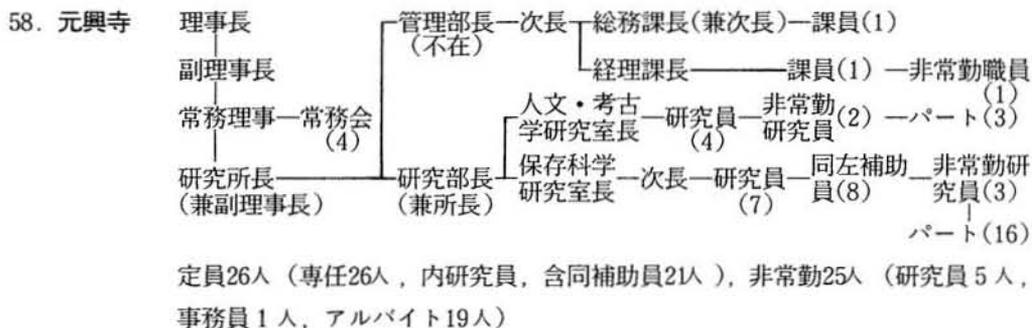


定員 37 人（専任 37 人，兼任 1 人，内調査員 21 人）

57. 奈良市



定員 7 人（専任 1 人，兼任 6 人，内調査員 6 人）



定員27人（専任23人，兼任4人，内調査員20人）

64. 広島県

所長—副所長—  
└─ 総務担当(3)  
└─ 調査研究担当(3)

定員8人（専任4人，兼任4人，内調査員3人）

65. 草戸研

所長—  
└─ 庶務 専門員(1)  
└─ 調査 主任指導主事(1)，指導主事(3)，文化財保護主事(1)  
└─ 博物館準備室 主任学芸員(1)，学芸員(1)，指導主事(1)

定員10人（専任10人，内調査員5人），非常勤（アルバイト8人）

66. 広島

理事長—常務理事—事務局長—  
└─ 総務課長—主事(2)  
└─ 調査研究課長—主任調査研究員(3)  
└─ 調査研究員(20)

定員28人（専任24人，兼任4人，内調査員24人），非常勤2人（調査員1人，嘱託1人）

67. 山口県

所長—一次長—主任—  
└─ 文化財専門員(2)，文化財保護主事(2)  
└─ 指導主事(16)

定員23人（専任4人，兼任19人，内調査員20人），非常勤12人（調査員2人，アルバイト10人）

68. 愛媛

理事長—常務理事—出納員(1)—調査員(3)

定員6人（専任4人，兼任2人，内調査員3人）

69. 大宰府

館長（非常勤）—副館長—  
└─ 総務課(6)  
└─ 学芸一課(3) 美工  
└─ 学芸二課(3) 考古  
└─ 調査課(6) ……大宰府史跡の発掘調査

定員19人 ※調査課定員6人，発掘作業員25人，整理作業員3人

70. 福岡市

所長—  
└─ 管理係長—技術吏員(2)  
└─ 文化財主事

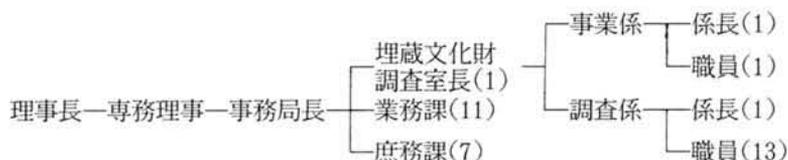
定員5人（専任5人，内文化財専門職4人），非常勤（アルバイト1人）

71. 北九州市

所長（兼文化課長）—一次長（兼文化財係長）

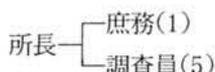
定員2人（兼任2人）

72. 北九州



(埋蔵文化財調査室) 定員17人(専任17人, 内調査員13人), 非常勤(アルバイト25人)

73. 小郡市



定員7人(専任7人, 内調査員5人)

※所長は常勤嘱託, 調査員の内, 1名は嘱託技師。

74. 宮崎県

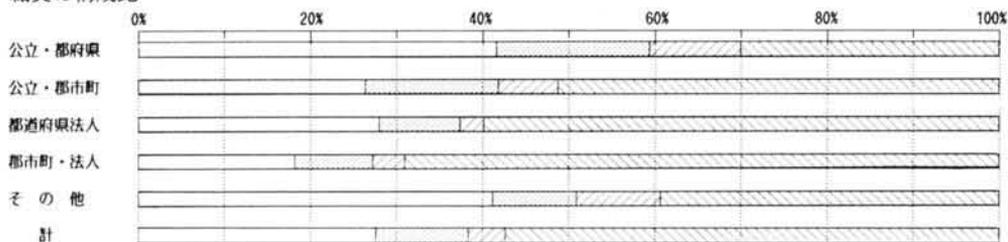
センター長(副館長兼務)—主任主事(1), 主事(2)(文化課兼務), 嘱託2  
兼務職員(7)(文化課本務)

定員4人(専任1人, 兼任3人), 非常勤2人

人員の表示において、定員の概念は通常、嘱託を含まないものであるが、機関によっては含めているところもあり、また(兼)とあるのが、本務先が調査機関なのか、教育委員会なのか不明確な所もあるが、各機関の内部事情によると思われるふしもあるので、組織図および人員の表示とも、原則として記載はアンケートの回答のままとした。下表は、各機関の組織図と定員・非常勤の表示を逐一検討することによって、正規の職員(兼任を含む)の内の調査員・その他(事務職など)、嘱託職員の内の調査員・その他(アルバイトを含む)の人数をそれぞれ集計し、設立主体の区分毎にその構成比をみたものである。

なお、いわゆる埋文センターの設置の推移と現状等については、河原純之「埋蔵文化財調査センター」(『月刊文化財』第262号、1985. 7)に詳しく解説されているので参照されたい。

職員の構成比



	公立・都府県	公立・都市町	都道府県法人	都市町・法人	その他
調査員・正規	215	34	587	165	21
その他・正規	92	20	197	83	5
調査員・嘱託	55	9	58	34	5
その他・嘱託	155	66	1255	626	20

その他は元興寺

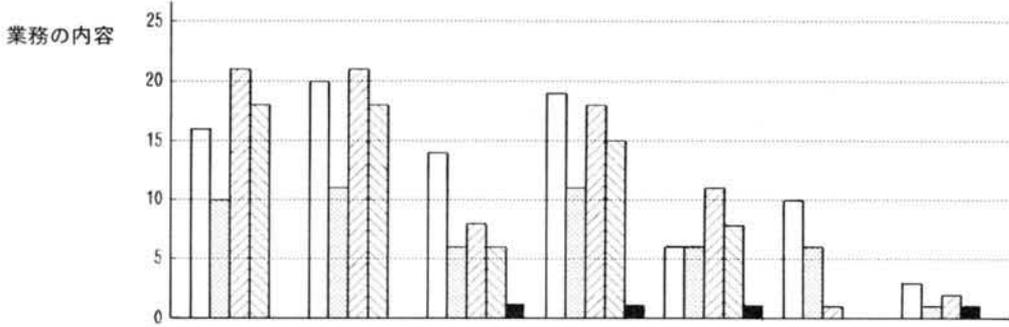
## 業 務 の 内 容

	発掘調査	遺物整理	遺物保存処理	普及啓蒙活動	出版物頒布	行政事務	その他	昭和60年度事業費 千円	昭和59年度発掘調査 件	同年度 立会調査 件
1北海道	●	●						563,668	14	
2釧路市	●	●	●	●				0	1	
3苫小牧市	●	●	●	●	●			19,200	11	4
4青森県	●	●			●			446,152	11	
5岩手県		●		●			資料整理	11,746		
6岩手	●	●		●				549,794	17	
7多賀城	●	●					遺跡保存整備	63,655	4	2
8秋田県	●	●	●	●				232,766	10	1
9福島	●	●						590,346	75	
10いわき	●	●	●	●	●			231,939	12	
11郡山	●	●						109,350	6	
12茨城	●	●		●	●			478,710	17	
13栃木	●	●		●	●		研修	439,145	16	
14群馬県				●		●		48		
15群馬	●	●	●	●	●			867,826	14	
16埼玉	●	●		●				919,484	23	
17千葉	●	●	●	●	●	●		2,160,446	78	
18千葉市	●	●		●	●	●		266,409		※業務は行政事務以外、 外部委託
19千文協	●	●	●	●	●			382,828		
20市原	●	●		●	●			540,127	14	
21茂原	●	●		●				100,893	1	
22君津	●	●		●				183,243	17	
23山武	●	●		●				325,671	7	
24印旛	●	●		●				549,022	6	
25東京都		●	●	●		●		3,000		
26東京	●	●	●	●				3,114,899	83	
27神奈川県	●	●	●	●		●		76,189	5	
28富山県	●	●		●		●		216,508	14	
29石川県	●	●	●	●		●		350,000	25	76
30穴水町	●	●		●		●		6,000	1	
31福井県	●	●	●	●	●	●		158,900	5	
32山梨県	●	●	●	●	●	●		127,826	9	3
33長野	●	●	●	●	●			1,034,388	15	2

	発掘調査	遺物整理	遺物保存処理	普及啓蒙活動	出版物頒布	行政事務	その他	昭和60年度事業費 千円	昭和59年度発掘調査件	同年度 立会調査 件
34佐久	●	●						30,000		
35静岡	●	●		●	●			623,000	4	
36愛知	●	●		●			研修	991,072	4	
37斎宮跡	●	●		●	●			72,070	18	14
38滋賀県		●	●	●	●			18,723		
39滋賀	●	●	●	●				1,006,560	139	12
40守山市	●	●		●	●			88,435	22	
41栗東	●	●		●				50,000	27	
42京都府							遺跡の分布 調査及び資 料収集			
43京都	●	●		●				665,000	39	1
44京都市	●	●		●		●		100,000	189	779
45京埋研	●	●	●	●	●			1,117	44	12
46長岡京市	●	●		●		●		9,302		
47長岡京	●	●		●				54,606	21	197
48大阪	●	●	●	●	●			2,461,000	21	
49大府協	●	●		●	●					
50大市協	●	●	●	●	●			332,500	157	111
51高槻市	●	●	●	●	●	●		53,896	38	
52枚方	●	●	●	●	●			113,786	12	
53東大阪	●	●		●	●			394,040	11	
54八尾	●	●		●	●			56,651	12	
55和泉	●	●						153,830	14	
56奈良県	●	●	●	●		●		361,114	80	18
57奈良市	●	●	●	●				23,306	32	51
58元興寺			●	●	●		仏教民俗 文化財の 調査研究	234,221		
59和歌山	●	●		●	●			148,188	11	
60鳥取県	●	●	●	●		●		1,960	1	
61鳥取	●	●	●	●	●			96,412	3	
62島根	●	●	●						※県が行う発掘 調査に協力	
63岡山県	●	●	●	●				260,440	38	4
64広島県	●	●	●	●		●		11,010	4	
65草戸研	●	●	●	●				49,195	2	
66広島	●	●		●	●			299,044	18	
67山口県	●	●	●	●				120,319	15	30
68愛媛	●	●		●				127,571	7	1
69大宰府	●	●						38,000	7	3

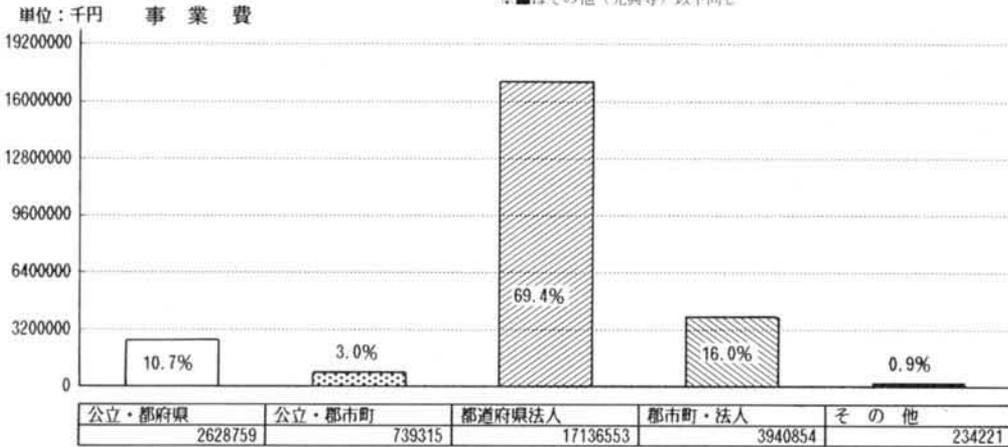
	発掘調査	遺物整理	遺物保存処理	普及啓蒙活動	出版物頒布	行政事務	その他	昭和60年度事業費 千円	昭和59年度発掘調査 件	同年度 立会調査 件
70福岡市		●	●	●	●	●		34,517		
71北九州市							収蔵			
72北九州	●	●	●	●				331,251	12	22
73小郡市	●	●	●	●	●			138,250	7	1
74宮崎県		●	●	●				9,138		

(別に増築費236,174千円)  
(別に建設事業費123,896千円)

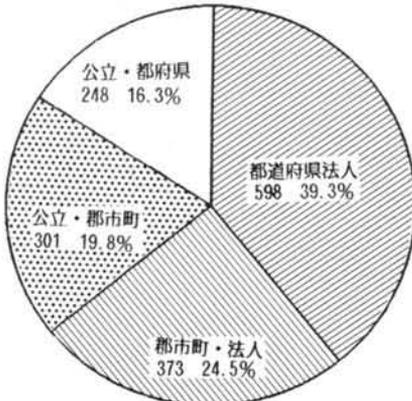


	発掘調査	遺物整理	遺物保存処理	普及啓蒙活動	出版物頒布	行政事務	その他
公立・都府県	16	20	14	19	6	10	3
公立・都市町	10	11	6	11	6	6	1
都道府県法人	21	21	8	18	11	1	2
都市町・法人	18	18	6	15	8	0	0

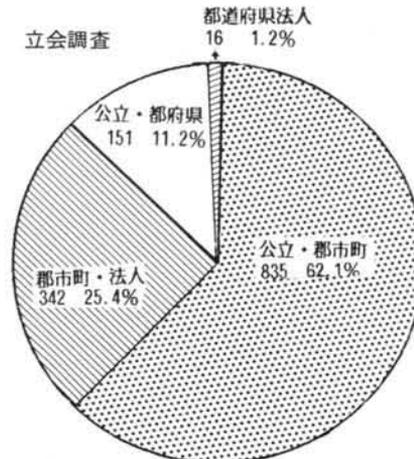
※■はその他(元興寺)以下同じ



発掘調査



立会調査



施設および刊行物

	新営	既存施設の利用	他の施設と同居	備考	刊行物名	『』は定期刊行物 他は不定期刊行物
1 北海道	●			一部既存施設を改修	(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第1～第23集	
2 釧路市	●				釧路市興津遺跡発掘報告Ⅱ・Ⅲ 釧路市東釧路第3遺跡発掘報告	計3冊
3 苫小牧市	●			苫小牧市博物館と併設	『埋文だより』No.1、ニナルカ、タブコブウエンナイ2遺跡、苫東概要報告書Ⅵ、Ⅶ	
4 青森県	●				表館遺跡(青森県埋文報 第61集)～売場・大タルミ遺跡(同上、第93集)	計33冊
5 岩手県	●				『所報わらびて』No.1～No.24	
6 岩手		●	●	5の施設と同居	『研究紀要』Ⅰ～Ⅴ 『考古遺物資料集』 岩手県埋文センター調査報告書第1集～第88集 岩手の遺跡	
7 多賀城		●	●	東北歴史資料館と同居	『年報』1969年度～84年度、『多賀城関連遺跡発掘調査報告書』1975～1984年度、『研究紀要』1974～80、多賀城跡 政庁跡本文編・図録編	
8 秋田県	●				『年報』1983年度～1985年度 秋田県文報 第88集～第125集	
9 福島	●			(財)福島県文化センター	福島県文報 第144～第152集	
10 いわき	●	●	●	いわき市文化センター同居	いわき市史 第6、10、11巻、大畑貝塚調査報告書、ふるさとの考古資料、八幡台遺跡、他	
11 郡山		●	●	郡山市図書館 付属歴史資料館	※教育委員会へ成果を提出するため、なし。	
12 茨城		●	●	水戸セントラルビル	『年報』1981～1984年度 竜ヶ崎ニュータウン内埋文報1～10など報告書	計32冊
13 栃木	●				栃木県史(通史編)1～8、(史料編)考古1～近現代9、栃木県史研究1～24、栃木県埋文報 第30～第64集、他	
14 群馬県	●					
15 群馬		●	●	14の施設と同居	『年報』1981年度～1983年度『紀要』1983・1984年度、調査報告書 第1～30集	

	新設	既存施設の利用	他の施設と同居	備考	刊行物名
16	埼玉 ●				『年報』No.1～5、『研究紀要』1982・1983年度 埼玉県埋文調査事業団報告書 第1～51集
17	千葉 ●				『研究紀要』1～8、『年報』1～9、千葉ニュータウン埋文報V～VIII、京葉IIなど99冊
18	千葉市 ●				
19	千文協 ●			18の施設を利用	
20	市原 ●			旧馬立保育所	市原市文化財センター調査報告書1～7
21	茂原 ●			● 茂原市社会教育センター	小林西之前遺跡
22	君津 ●				『年報』1982～1984『研究紀要』1982～84 青柳向台遺跡発掘調査報告書など14冊
23	山武 ●			委託業者施設を利用	
24	印旛 ●			佐倉市郷土資料館	
25	東京都 ●			建物の一部を26に使用させている	
26	東京 ●			● 25と同居	『年報』1982～1984、『研究論集』1982～84 広報誌『たまのよこやま』1～5、東京埋文センター調査報告1～6
27	神奈川県 ●				『年報』1982～1985、神奈川県立埋文センター調査報告1～8
28	富山県 ●				『埋蔵文化財調査一覧』1978～1984、『埋文とやま』1983～1985、北陸自動車道遺跡調査報告一朝日町編2ーなど3冊
29	石川県 ●	●		本館は新設、旧工業試験場を収蔵庫として利用	『年報1979～1983』所報『拓影』（年3回）志賀町米浜遺跡など、報告書47冊
30	穴水町 ●			もと金沢乾物事務所と倉庫	西川島I、II

新宮	既存施設の利用	他の施設と同居	備考	刊行物名
31福井県 ●				鳥浜貝塚1～4、宿布古墳群、吉河遺跡第1～3次発掘調査概報など、計9冊
32山梨県 ●				『特別展カタログ』1983～1984、『年報』、久保屋敷遺跡、北堀遺跡など報告書、計9冊
33長野 ●				『年報』1982～1984、『長野県埋蔵文化財ニュース』1982～1985、中央道長野線岡谷地区遺跡出土品展資料
34佐久 ●				
35静岡 ●	●	●	静岡県教委埋蔵文化財清水整理保管室	『研究所報』1984～ 6冊、静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報等6～9、計4冊
36愛知 ●				
37斎宮跡 ●				『年報』1978～1984、『現状変更緊急発掘調査報告書』1983、1984 第37～4次発掘調査報告、斎宮小学校内発掘調査報告
38滋賀県 ●		●		『滋賀埋文ニュース』55年度～60年度、埋もれた文化財の話1～4
39滋賀 ●		●	38と同居	『滋賀県文化財調査年報』48年度～58年度、ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅰ～ⅩⅡ～9など
40守山市 ●				守山市文報1～11
41栗東 ●		●	栗東町民体育館	『栗東の文化』1984～1985、手原遺跡発掘調査報告書 1981
42京都府 ●		●	43と同居	
43京都 ●				『京都府埋蔵文化財情報』1～16、『京都府遺跡調査概報』1～12、焼きもののふる里篠窯跡群 第1回～第4回 小さな展覧会
44京都市 ●		●	京都市考古資料館及び45と同居	
45京埋研 ●		●	44と同居	『京都市埋蔵文化財調査概要』昭57～58年度、『京都市埋蔵文化財研究所調査報告』1～7
46長岡京市 ●				

	新営	既存施設の利用	他の施設と同居	備考	刊 行 物 名
47	長岡京		●	46と同居	『年報』1982～1984年度、長岡京市埋文報1
48	大阪		●	大阪府城東分庁舎	大阪文化誌1～18、佐堂(その1)、佐堂(その2-1)、大堀城跡、新家(その3)など9冊
49	大府協	●		計画中	
50	大市協	●		大阪市教育青年センター	『年報』1974～1979、長原遺跡調査報告1～3、難波宮址の研究第7、瓜破遺跡、瓜破北遺跡、発掘された大阪など11冊
51	高槻市	●			高槻市文報1～14、高槻市文化財調査概要(嶋上郡衙跡発掘調査概要1～9)、昭和47・48～56・57・58年度高槻市文化財年報6冊
52	枚方		●	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館	『枚方市文化財年報』1980～1984、枚方市文報14～18、研究紀要1
53	東大阪		●	市教育委員会文化財課	『紀要』I『年報』、高井田遺跡第2・3次調査報告、若江北遺跡など報告書27冊
54	八尾	●	●	作業場新営事務所は八尾市庁舎	『事業概要報告』1982・83年度、八尾市文化財調査報告1～6、教育施設の建築史時研究
55	和泉	●			和泉丘陵内遺跡発掘調査概要1～5
56	奈良県	●	●		『年報』昭49～59、『紀要』No.1～10、『青陵』(年4回)、『奈良県遺跡調査概報』、『奈良県史跡名勝天然記念物調査報告』、『奈良県文報』(原則として年1冊以上)、『論集』1～7 ほか
57	奈良市	●			『奈良市埋蔵文化財調査センター資料』1984、『奈良市埋文報』昭和54～59年度、平城京東市跡推定地の調査I～Ⅲなど 報告書12冊
58	元興寺	●	●		『研究所通信 元興寺文化財研究』1980～1985、『古代研究』1～29、『年報』1967～1979、『保存科学紀要』1～6、ほかに人文科学刊行成果50冊
59	和歌山	●			『きのくに文化財』1976～1985、『埋蔵文化財情報』1～17
60	鳥取県	●			『鳥取埋文ニュース』1982～1984、鳥取県生

新宮	既存施設の利用	他の施設と同居	備考	刊行物名
				産遺跡分布調査報告書、総泉寺山横穴群発掘調査概報
61鳥取	●			上福万等遺跡調査報告書、東宗像遺跡調査報告書、里仁遺跡調査報告書、鳥取県の古墳
62島根		●	島根県分庁舎	※県が行なう発掘調査に協力するかたちをとっている
63岡山県	●			岡山県埋文報1～61
64広島県	●	●	一部、旧消防学校施設を利用	亀山遺跡一第3次発掘調査概報、備後国府一推定地にかかる第2次調査概報など10冊
65草戸研		●	旧県立葦陽高等学校	『調査研究ニュース』1～144、『年報』1973～1983、草戸千軒一木簡一1、草戸千軒遺跡一調査研究十年の歩みと成果
66広島		●	64と同居	『年報』I(1978～1982)、恵下遺跡発掘調査概報、広島県埋文センター調査報告書37～46など報告書48冊
67山口県	●			山口県埋文報57～87
68愛媛	●			『埋文えひめ』1984・1985、甦る埋蔵文化財、城ノ向古墳群発掘調査報告書など17冊
69大宰府	●			『大宰府史跡』概報1970～1984年度、大宰府出土木簡概報I、II
70福岡市	●			『年報』1981～1983、収蔵資料目録1
71北九州市		●	考古博物館と同居	
72北九州	●	●	71と同居	『年報』1(1984)、北九州市埋文報1～43
73小郡市	●			三沢栗原遺跡Ⅲ、Ⅳ、大崎小園遺跡、三国の鼻遺跡Ⅰ、横隈鍋倉遺跡、横隈狐塚遺跡Ⅱ
74宮崎県	●			『宮崎県総合博物館年報』1982～1984